

公益活動報告書（市民活動実績報告書）（令和6年度分）

（宛先）岡崎市長

令和6年6月21日

団体名 全日本空手道連盟和道会・岡崎龍城会

代表者 谷 佳幸

構成員 21人（※令和7年4月1日時点の構成員数）

団体の目的：団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

空手道の理論・応用空手の習得、技術・研究と健全な心を育む団体。

また、各種大会等で上を目指すアマチュアのスポーツ空手団体です。

私達の団体が掲げる目的を実現するための活動を、以下の項目に従って報告します。

なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどんな活動をしましたか（公益活動に限る）。

活動日 又は期間	場 所	公益※1を受けるのは 誰（何）か	受益者数		活 動 内 容	公益を受けるものに どのような効果があったか
			会員以外	会員※2		
毎週木・土	六名体育館	空手教室に参加 している生徒	40人		空手道の稽古を通 じて技術向上、体力 向上	技術面、体力面の向上 礼儀正しく接することが 出来るようになっている
毎週月・水	大樹寺 小学校	同上	35人		同上	同上
毎週火	六名小学校	同上	22人		同上	同上
毎週 火・水・土	六ッ美 中学校	同上	12人		同上	同上
毎週火	矢作東 小学校	同上	6人		同上	同上
毎週木	矢作北 中学校	同上	6人		同上	同上
毎週月・金	竜泉寺 公民館	同上	10人		同上	同上

※1 公益 市に登録した分野での活動で、広く市民社会一般にもたらされる利益（公益が団体や、その構成員や会員に対してもたらされる活動は、公益活動には当たりません。）

※2 会員 構成員であるなしに関わらず、公益の提供者として会の活動に参加する人

☆記載欄が足りない場合は、別紙を添付する形でも構いません。

■2 前項1に基づき、活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください（数字に○をつけてください）

高い ← 5 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください

空手道を通じて礼儀正しくなることで人間関係の形成に大きく寄与出来たと考える。

会員同士はもちろんの事会員以外でも同様に良い人間関係を作ることが出来ていると考える。

裏面の自己診断チェックリストをご確認ください。